

【様式 103】別紙

第 12 回伊那谷 FM 放送番組審議委員会

【日時】令和 8 年 7 月 15 日（水）午前 11 時 30 分～12 時

【場所】伊那市 伊那ケーブルテレビジョン株式会社 会議室

【出席者】委員総数 5 名

出席委員数 5 名

出席委員の氏名 唐澤 稔 委員長

北原 章裕 委員

栗原 拓也 委員

小池 喜志子 委員

酒井 高太郎 委員

【放送事業者側出席者名】 伊那ケーブルテレビジョン 伊藤 秀男 常務取締役  
平山 直子 取締役放送部長  
稲田 久人 放送課長

【審議会次第】

- 1 常務あいさつ
- 2 唐澤委員長あいさつ
- 3 協議事項
  - (1) 「AI フラッシュニュース」について  
実際に放送したものを聴いていただいてから審議
  - (2) 伊那谷 FM 全般について質問、要望など
  - (3) その他

閉会

伊藤常務 挨拶

今日は、社長の向山が所用で欠席している。

令和 8 年度の 2 回目の番組審議委員会となる。

伊那谷 FM も 2024 年 8 月 1 日に開局し丸 2 年を迎えようとしている。

当初から看板番組としてスタートしている「伊那谷昼ワイド 867」を継続的に行っている。

委員の皆さまからの「災害時に聞いてもらうには普段からの視聴習慣が大事だ」というご指摘のなかで、きょうゲストの数が469人になった。

視聴データをみると、この時間帯は視聴率が上がっている。

伊那谷 FM を聴くことができるレディモというアプリのダウンロード数が6,000件となった。

毎月約200件増加している状況なので徐々に浸透してきているという手ごたえを感じている。

この番組審議委員会での意見が番組に反映されている。

忌憚のない意見をお願いしたい。

唐澤委員長 挨拶

アプリのダウンロード数も順調に伸びているようだ。

私もFMラジオについて勉強していきたい。

#### 【協議事項】

平山部長

AIフラッシュニュースは毎日のニュースの原稿をAIに読み込ませて2分間流している。

人間が読めば簡単だがアナウンサーの人数も限られているなかで、誰でもAIアナウンサーを扱う技術を習得するという意味でも毎日の仕事のなかに組み込んでいる。

#### 【伊那谷昼ワイド 867 を視聴】

唐澤委員長

番組を視聴してのご意見を聞きたい。

酒井委員

伊那市でもAIを使いながら広報を作っているので参考になる点があった。

質問になるが、原稿を手作業でAIに読み込ませて、それを2分に調整するというのはAIの方で行っているのか。

平山部長

作業を行うなかで2分間という文字数の感覚をつかんでくる。

一度 AI に読み込ませると、時間がわかるので文字数の増減などで調整している。

栗原委員

フラッシュニュースで取り上げるものは伊那谷ねっとの中から選ぶということか。

平山部長

毎日のいなテレ 12 ニュースの中から選んでフラッシュニュースで放送している。

栗原委員

テレビと違って映像がないので音として聞きやすいものとケーブルテレビが伝えたいものを中心に放送すればいいと感じた。

北原委員

AI アナウンサーなのでイントネーションの違う部分もあるが聞きやすいと思った。

AI なのでいろいろなニュースを読むとデータが蓄積されてイントネーションが直っていくのか。

平山部長

AI システムを全国各地の FM 局が使用していて AI は伊那谷 FM だけでなく、全国の FM 局それぞれから勉強している。

小池委員

以前 AI は数字をうまく言えない部分があったがこの頃はあまり感じなくなってきた。

視聴したなかで「おやまの保育園」とあったがイントネーションが変わってしまうと地名に聞こえてしまう。 そのあたりが難しいと感じた。

酒井委員

伊那市で伊那北駅周辺の整備を進めているなかで、上伊那農業高校の生徒が伊那北駅周辺でマルシェを行っている。

そのなかで上農生と伊那谷 FM が連携していると聞いたがどのような内容か。

平山部長

上農生の企画で朝マルシェの番組を 7 月 25 日土曜日の午前 8 時から放送するということで第 1 回の収録を 7 月 21 日火曜日に行う。

上農高からの持ち込み企画で、伊那北駅を盛り上げ、交流できる場にするという番組で高校生がシナリオを書いている。

7月・8月は月1回の更新、それ以降は月2回更新という形で継続的に続けていくということで新番組がスタートする。

次回の番組審議委員会でご視聴いただくということで計画している。

8月からはタレントのユウジさんと成美さんの2人による新番組が始まる予定。

伊藤常務

委員の皆さまからいただいた意見により徐々にではあるが充実させていきたい。

話題に出た伊那北駅周辺のマルシェもそうだが、FMと若い方は親和性があると思う。

今回は、7月からスタートする番組を聴いていただき、意見を寄せていただければありがたいと思う。

唐澤委員長

ありがとうございました。

以上

#### 【審議機関の答申又は意見の概要の公表】

公表の方法

- ・伊那エフエムが行う放送
- ・事務所への備置き
- ・自社ホームページ <https://fm867.jp/>への掲載

公表内容

- ・上記議事録内容

公表年月日

- ・2026年8月4日